

放課後等デイサービス評価表

アンケート実施数 20

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	・2階が有り、遊ぶ所や広い1階のスペースがあると思います。 ・転んでも大丈夫なマットが遊具の下に引いてあり滑り止め、手すりも子どもに安心です。	・基本スペースは充分確保していますが、戸外活動も内容に入れており、その際事故等に対する配慮は最重要に行っています。
②	職員の配置数は適切であるか	90%	10%	0%	・いつも子ども達に目配りできている配置数や専門性と感じます。 ・とても多く安心して預けられる。 ・本来の適正人数を把握していないので知りませんでした。	スタッフを多く配置できています、今後も療育の質を維持できる様に意識していきます。
③	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%	・子どもにあった計画が作成されています。 ・しっかりと会議などで話した内容を踏まえて日々考えてくれ助かっている。	保護者様との日々のやり取りや情報共有を意識し、各児童様の分析を怠らない様に努めています。それをもとに計画書を作成しています。
④	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	95%	0%	0%	・いつも色々な活動で戸外学習や食育もあり子どもは喜んでます。 ・様々なイベントの内容がしっかりしており行かせたいと思う	・平日や長期休暇など、その時々に見合った活動や取り組みを行える様日々意識しています。
⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	・丁寧な説明です。	・支援内容や利用者負担について、利用開始時に説明し、その後も疑問等があれば、いつでもお答えできるようにしています。
⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	・毎日の連絡帳、送迎の時の口頭伝達、面談等で理解できていると感じます。	・必ずその子の様子や活動の擦り合わせをしている。連絡帳に記載する内容と統一して伝えて行く事をより強化してします。
⑦	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%	10%	0%	・面談など困っている事など相談して支援して貰っています。 ・苦情を言うような内容が無いのでわからない。	・問題が発生した際、重要な連絡がある際は同じ現象が起きない様スタッフへ周知、共有し再発防止へ努力を常に行っています。
⑧	活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する事項を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・電話やお便りなどできちんと説明されています、また子どもの言ってる事もたくさん教えてくれます。	・当日のやむを得ない事情での変更が発生した場合は、出来る限り保護者様への連絡をしたり、事前に代案としていく可能性のある場所を示唆していくよう強化して行きます。
⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	95%	5%	0%	・定期的に避難が行われています。	・予定表に記載する事がほとんどだが、その日利用がない児童に関しては取り組みが行われた事実が伝わる手段を考えていく。また、色々な児童が参加できる様に工夫を努めます。
⑩	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%	0%	・お友達や先生に会えるのを楽しみにしています。	・子どもの満足度が高められる様なニーズの多い活動も取り入れながら楽しく利用できるプログラムを計画していきます。
⑪	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	・いつも支援ありがとうございます。	・支援に満足して頂きありがとうございます。今後もより一層の努力をし、より良くしていけるように努力します。
⑫	通所したことで子どもの成長を実感しているか	100%	0%	0%	・とても実感しています。	・常に成長を実感しながら療育を行っています、今後もより成長につながる療育ができる様努めます。

⑬ 自由 記載	ご意見 自由 記載	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみに通所しているので助かっています。 ・子どもの成長を感じる事が多くなりました、たけのこクラブを選んで本当に良かったです。 ・朝から「今日はたけのこ！」と通うのを楽しみにしています。学校に行くのが面倒だなあと子どもが漏らすときなどは「終わったらたけのこ行けるから頑張って」と、ご褒美の様に言ってます。 ・どんたくのダンスなど大規模のイベントがあつて驚きましたが、去年は上手に舞台上で踊れて感動しました。今年もエントリ一希望をしました。よろしく願いいたします。
---------------	-----------------	---

アンケート実施数12

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	・学習室が2部屋あるので学年で分けるなども出来る。 ・満員時でも余裕のある広さです。・学習室の設置など目的に応じて適切に用いている。 ・学習する為の広めのスペースや個室を設置している。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	・児童の特性や人数に応じて見守りの人数を柔軟に変えている。 ・ヘルプによる応援人員で補うなどしっかり対応し配置している。
業務改善	3	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	・連絡帳に同封したり、口頭による聞き取りを適宜行っている。 ・保護者様からの連絡等、共有し対応と改善を行っている。
	4	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	・各施設に提示してある。 ・公表をしっかりと行っている。
	5	第三者の意見や評価を業務につなげているか	100%	0%	・常に話し合い改善につなげている。
	6	職員の資質の向上を行うために、ミーティングや研修の機会を確保しているか	100%	0%	・毎月のスタッフミーティングを行ったり問題があればその都度話し合っている。 ・特に社員は積極的に実施している。スタッフ会議や一日の時間の中で児童との関わり方について話し合いの機会を設けている。
適切な支援の提供	7	ミーティング内での話し合い等により、保護者のニーズや普段の様子等を考えた上で療育計画を作成しているか	100%	0%	・スタッフミーティングで確認しあえている。 ・児発管が会議にて、ヒアリングした事をきちんと共有してくれる。
	8	活動プログラムの立案をチームで話し合っているか	100%	0%	・各児童に合わせて作成している。・複数の意見を取り入れている。 ・子ども達にやりたい活動などを聞き、固定化せず様々な活動を子ども達が意欲的に取り組めるようにしている。・会議では社員含めパートアルバイトも発言し取り入れている。
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	・季節に合わせたイベントや個別のプログラムを行っている。・スタッフミーティングで話し合い立案と改善が行えている。・毎月改めている。・定期的にプログラムの見直しを検討し改善を行っている。・短期・長期の目標に沿って日常を過ごしている。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ、その生活に応じた支援を設定しているか	100%	0%	・平日、休日、長期休暇、それぞれの過ごし方の中で、子どもの成長に繋がる事に取り組んでいる。 ・月間イベントを出している。
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	・毎月のスタッフ会議の中で個別支援の確認もしている。 ・個別、集団どちらも鑑みて作成している。
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	・常に打ち合わせをして共有している。 ・イベント確認し、担当者との打ち合わせを事前に行っている。 ・始業前に社員から全員に話している。・イベント時などは支援内容と役割分担の強化確認を行っている。
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	・気付いた点は小さい事でも共有している。 ・その日出動していないスタッフが居ても共有するようにしている。 ・子ども達の状況で気付いた事は必ず報告を行い、共有を図っている。
	14	その日々の支援内容を記録に残し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	・連絡帳の書き方を変え、見方が変わった(改善した) ・連絡帳の書き方を改善を行っている。
	15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	・定期的に行われ、常に見直されている。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	16	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	・社員がしっかりと行っている。
	17	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	・学校の状態を伝えられた事は必ず報告し、情報共有を行っている。 ・学校への迎えの際、担任の先生へ口頭で確認したり、電話での確認連絡を行っている。 ・常に連絡し臨機応変に対応できるようにしている。 ・各施設しっかりと連絡を取り合っている。
	18	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100%	0%	・スタッフ間で注意深く様子を見る様にしている。 ・食後の服薬などは忘れない様に確認し合う様にしている。 ・場合によって社員が直接担当医と会うこともある。
	19	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	・共有された情報を基に支援内容を構成している。
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	・社員がきちんと対応している。
	21	第三者機関による専門的な助言や研修等を受けているか	100%	0%	・臨床心理士による療育会を行っている。
	22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	・送迎に時に必ず今日の出来事状況を保護者に報告している。 ・送迎の差に一日の状況を報告し課題の確認等を行っている。 ・送迎時、その日の出来事を保護者に伝え何かあれば共有される。
保護者への説明責任等	23	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・利用前に必ず説明がある。
	24	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	・保護者様にお声がけをして何かありましたら連絡帳でも構わないので記入をお願いしますと伝えています。 ・常に考え、保護者、児童双方の観点を尊重し対応している。
	25	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	0%	・しっかりと行っている。 ・コロナにより少ないが公共の場でのイベント(どんたく等)はある。
	26	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	・意見が出た時はスタッフ間で迅速に内容の把握に努め対応を行っている。 ・全員に共有され、迅速に対応し、同じことが無い様に改善される。
	27	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	・毎月イベント表を出して共有している。 ・毎月、説明のついた予定表を配布している。
	28	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	・重要なものは全て事務所に社員の管理下にある。
	29	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	・児童に合わせて支援している。 ・児童からの悩み等が打ち明けられた際は慎重に保護者様へ伝える。
非常時等の対応	30	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	・コロナ感染に対してマニュアルに沿った行動を行った。 ・周知し、常に確認できるようにされている。
	31	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	・イベント行事に入れ込み避難訓練を実施している。 ・避難訓練を定期的に行っている。(地震、水害、火災を想定) ・定期的に避難訓練を行っている。
	32	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	・定期的に研修などがある。 ・社員は特に定期的に行っている。・スタッフミーティング内で研修や確認を行っている。
	33	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	・全員に共有される。
	34	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	・危険な場所や目が届かない所にはスタッフを配置し未然に防ぐようになっている。 ・ミーティングでの情報共有をする。